

令和3年度「香川県県政世論調査結果(速報)」

香川県では、県政の諸問題について、県民の方々の意見や要望等を把握し、今後の施策立案に際しての基礎資料とするため、毎年度「県政世論調査」を実施しています。

今年度は、5テーマについて5～6月に調査を実施しました。「県政の重要度と満足度」については、平成14年度から毎年度実施しています。

◆調査の内容

1. 防災・減災対策について

県政世論調査では、「防災・減災社会の構築」について重要度が高い一方で、満足度が低い結果となっているため、県民が不満に思っている点などを詳しく調査し、経年比較により県の取組みの効果を計るとともに、今後の防災・減災対策を効果的に進めていく上での参考とするため、防災・減災対策に関するご意見をお聞きしました。

2. かがわの里海づくりについて

「瀬戸内海の環境の保全に関する香川県計画」（平成28年度10月策定）は、概ね5年ごとに施策の進捗状況について点検を行うこととしており、「里海づくりの推進」を計る指標として、里海づくりの理念の共有や意識の醸成についてご意見をお聞きしました。

3. 運動・スポーツについて

次期「香川県教育基本計画」における指標（数値目標）とするために、運動やスポーツに関する県民の状況や意見を把握し、点検評価するために、ご意見をお聞きしました。

4. 人生の最終段階における医療・ケアについて

A C P（アドバンス・ケアプランニング）の普及啓発に努め、今後のより効果的な事業実施・運営などの参考とし、人生の最終段階における医療・ケアの充実を図るため、A C Pへの県民の考え方や認知度などに関するご意見をお聞きしました。

5. 県政の重要度と満足度について

「新・せとうち田園都市創造計画」の各施策について、「重要度」と「満足度」をお聞きしました。

◆調査の概要

調査地域	香川県全域
調査対象	県内在住の満 18 歳以上の男女 3 千人
抽出方法	選挙人名簿層化二段無作為抽出
調査方法	郵送法
調査期間	令和 3 年 5 月 12 日～6 月 2 日
回収結果	有効回収数 1,771 (有効回収率 59.0%)

※詳しい調査結果は 11 月に発表する予定です。

※回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出し、小数第 2 位を四捨五入しました。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。

◆ウェイトバック集計

平成 29 年度より、調査結果を県政へ反映させるに当たり、年齢による回収率に差が生じる傾向にあるため、より実態に近い参考値として、ウェイトバック集計の導入を行っています。

ウェイトバック集計とは、実際の本県の「年齢別」人口構成比に合わせて、回収結果を補正するものです。

なお、この調査結果は速報のため、主な調査結果については、ウェイトバックした値は記載していません。調査回答者の属性及び単純集計結果（調査票）については、() 書きで併記しています。

$$\text{ウェイト値} = \frac{\text{有効回答数}}{\text{年齢区分別回答数}} \times \frac{\text{年齢区分別人口}}{\text{香川県 18 歳以上人口}}$$

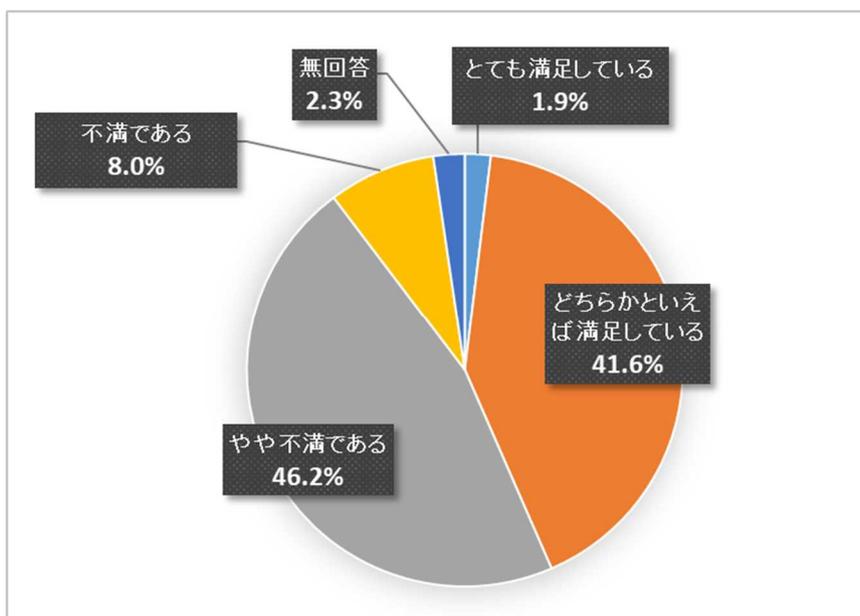
◆主な調査結果

1. 防災・減災対策について

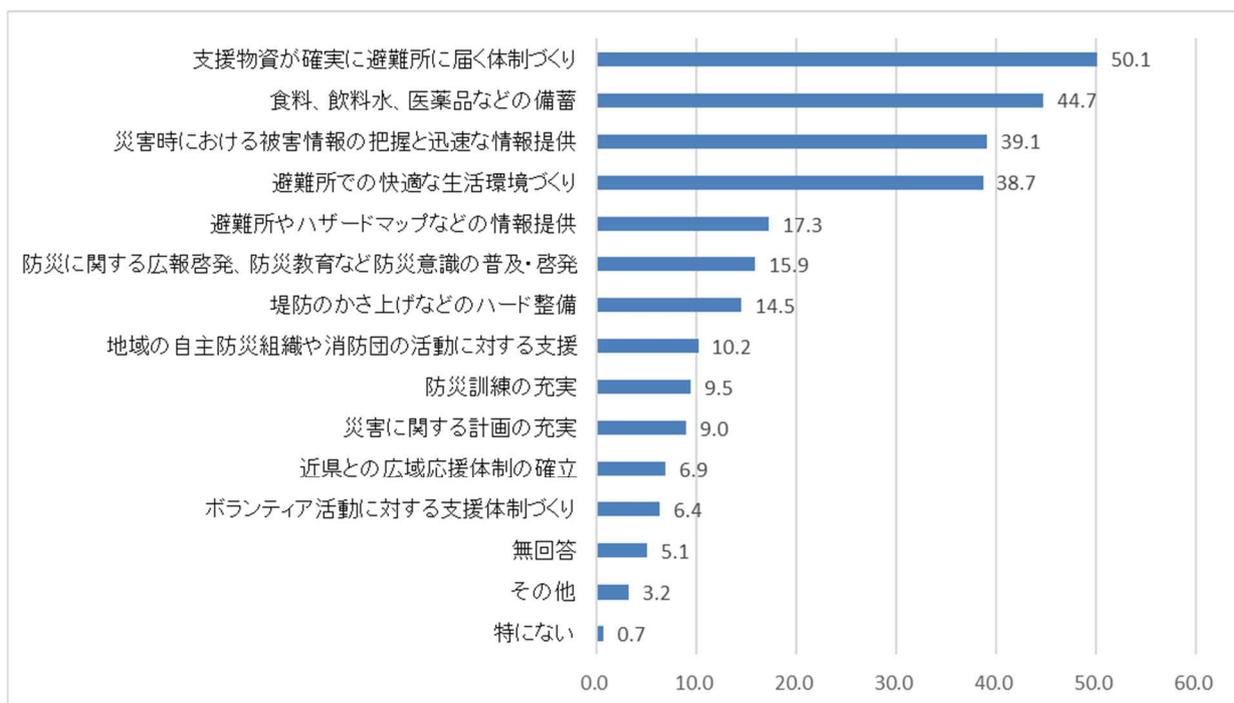
防災・減災対策の満足度について、「やや不満である」が46.2%と最も高く、「不満である」の8.0%と合わせて、54.2%が【不満である】と答えている。

また、今後、県や市町に特に力を入れて取り組んでもらいたい防災・減災対策については、「支援物資が確実に避難所に届く体制づくり」が50.1%と最も多く、次いで「食料、飲料水、医薬品などの備蓄」が44.7%、「災害時における被害情報の把握と迅速な情報提供」が39.1%となっている。

防災・減災対策について満足しているか



今後、県や市町に特に力を入れて取り組んでもらいたい防災・減災対策（3つまで）



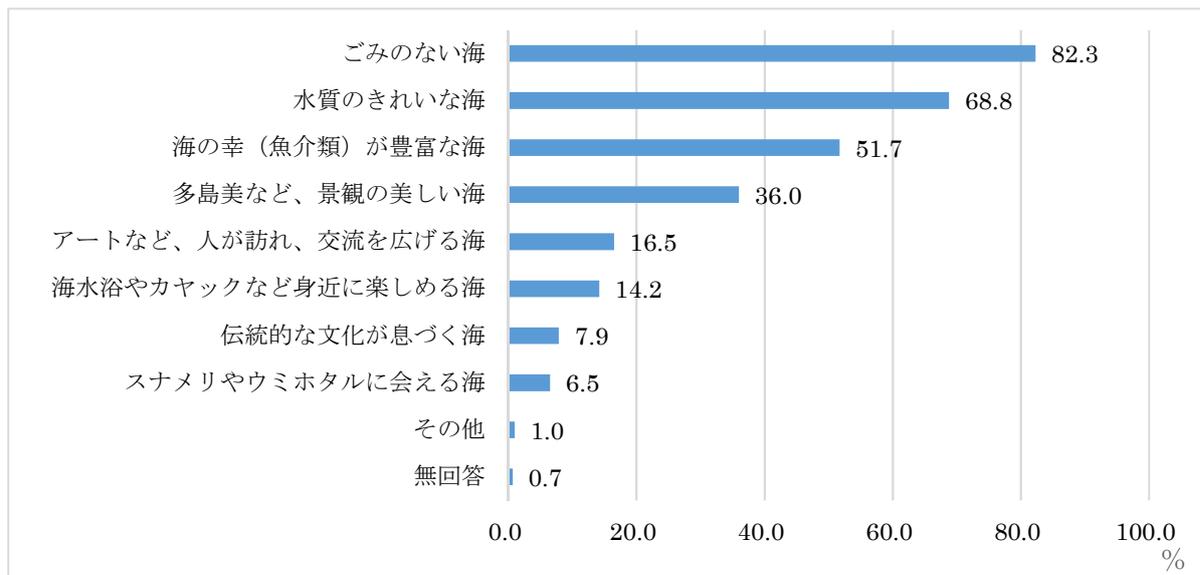
%

2. かがわの里海づくりについて

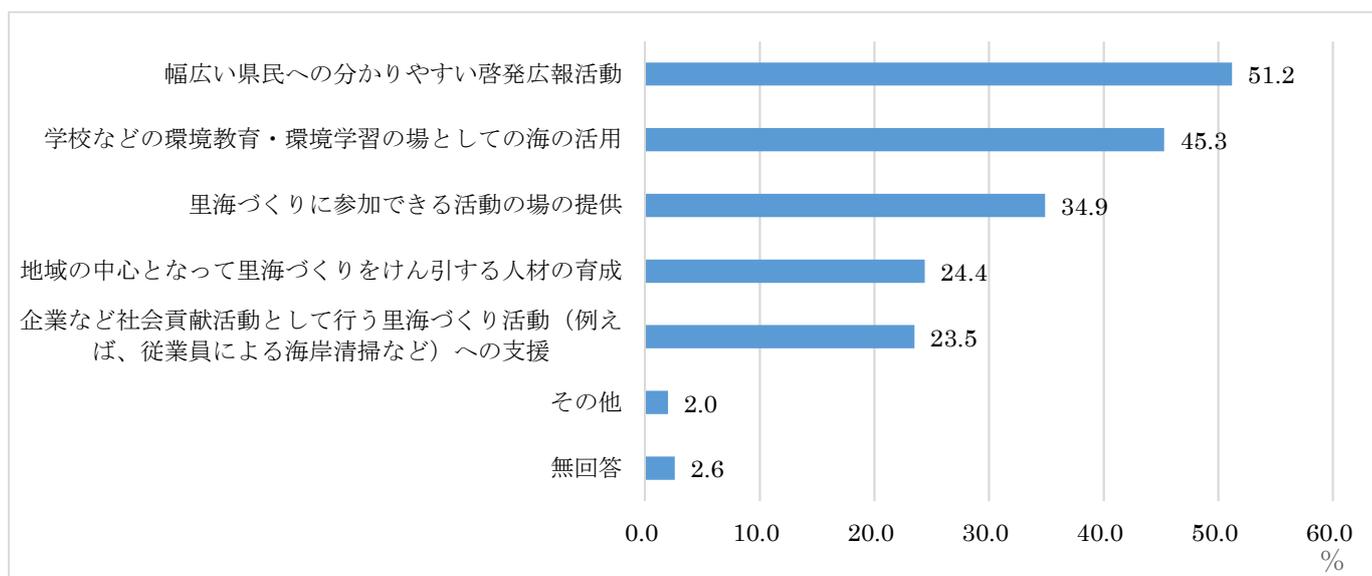
回答者が思い描く「香川の海」の望ましい姿、あるべき姿について、「ごみのない海」と回答した人が最も多く（82.3%）、続いて「水質のきれいな海」（68.8%）、「海の幸（魚介類）が豊富な海」（51.7%）となっている。

また、県民に「里海づくり」への参加を促すために県が実施する施策で重要だと思うことについて、「幅広い県民への分かりやすい啓発広報活動」と回答した人が最も多く（51.2%）、続いて「学校などの環境教育・環境学習の場としての海の活用」（45.3%）、「里海づくりに参加できる活動の場の提供」（34.9%）となっている。

あなたが思い描く「香川の海」の望ましい姿、あるべき姿（3つまで）



県民に「里海づくり」への参加を促すために県が実施する施策で重要だと思うこと（2つまで）

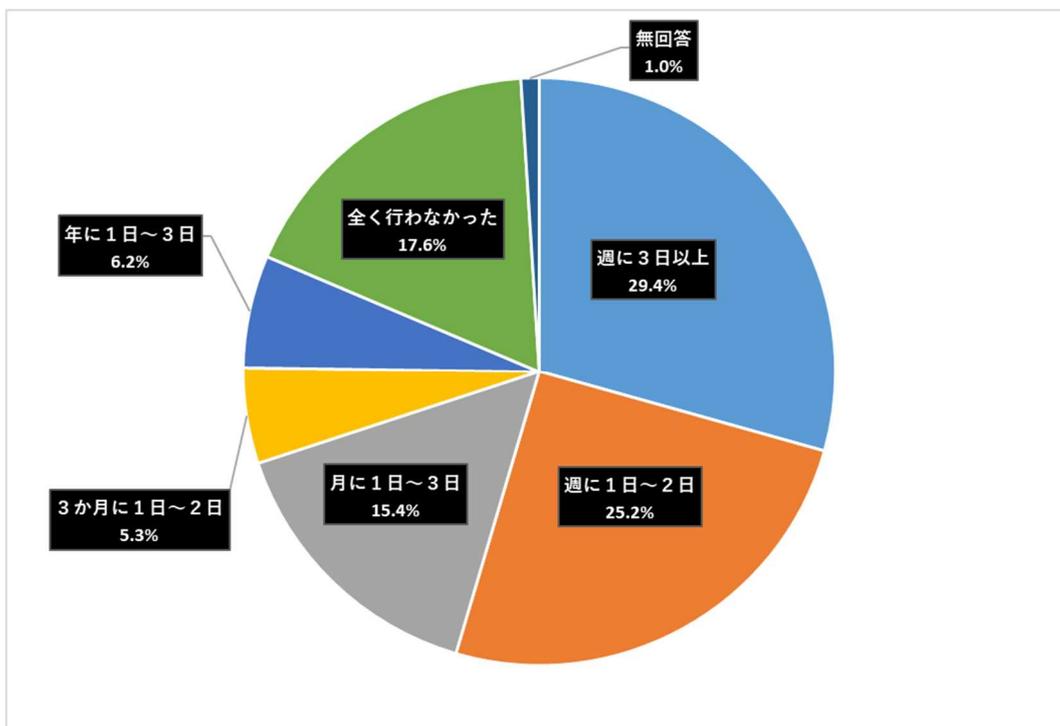


3. 運動・スポーツについて

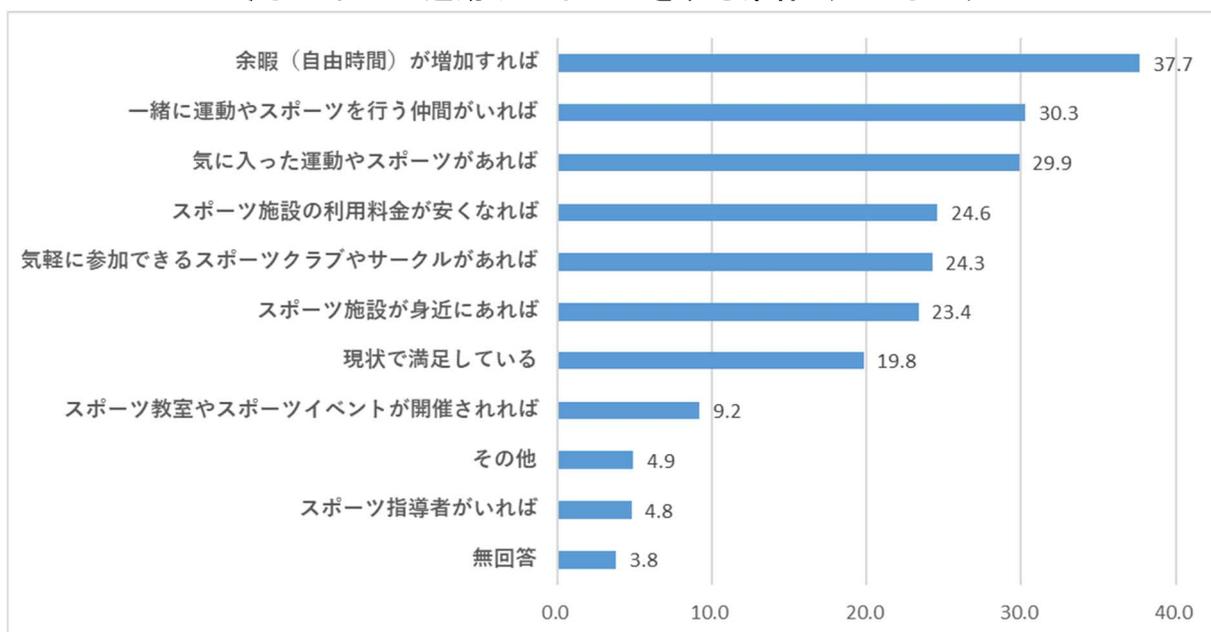
過去1年間に運動やスポーツを行った日数は、「週に3日以上」と回答した人が最も多く（29.4%）、続いて「週に1日～2日」（25.2%）、「月に1日～3日」（15.4%）となっている。一方、「全く行わなかった」と回答した人は17.6%となっている。

また、どのような条件が整えば、今まで以上に運動やスポーツをするかについては、「余暇（自由時間）が増加すれば」と回答した人が最も多く（37.7%）、続いて「一緒に運動やスポーツを行う仲間がいれば」（30.3%）、「気に入った運動やスポーツがあれば」（29.9%）となっている。

過去1年間に運動やスポーツを行った日数



今まで以上に運動やスポーツをする条件（3つまで）



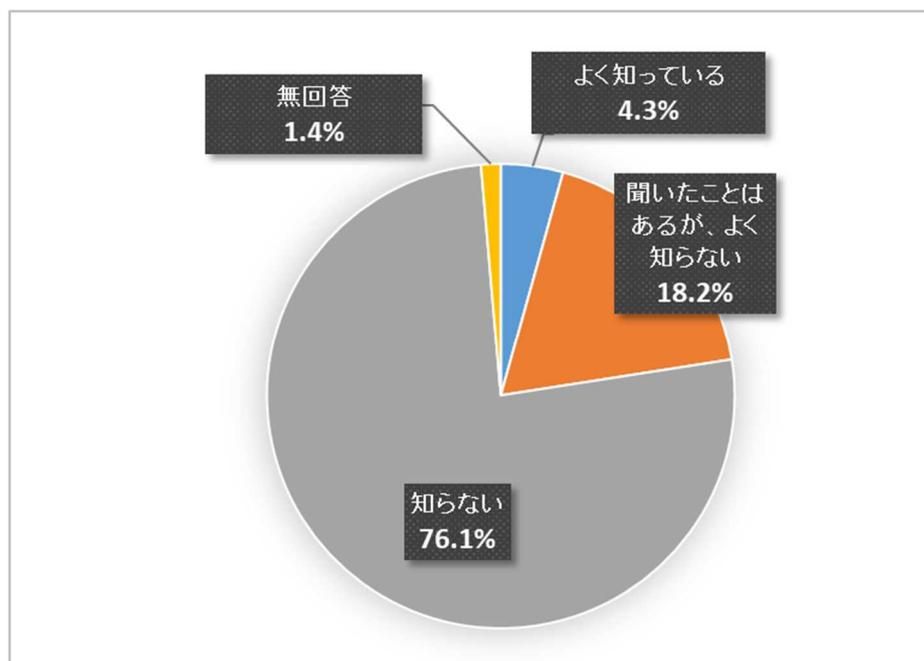
%

4. 人生の最終段階における医療・ケアについて

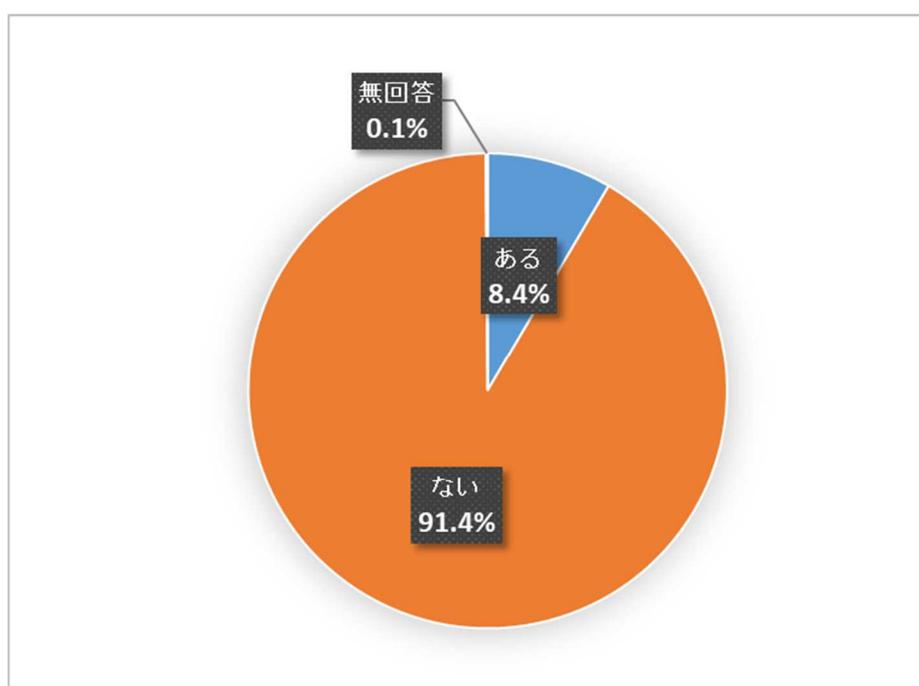
人生の最終段階における医療・ケアの方針や、生き方を日頃から話し合い共有する「アドバンス・ケア・プランニング」、いわゆる「ACP（エー・シー・ピー）」について、76.1%が「知らない」と回答している。

また、健康に関することを何でも相談でき、必要なときは専門の医療機関を紹介してくれる、かかりつけ医が「いる」と回答のあった人のうち、かかりつけ医と、人生の最終段階における自分が受けたい治療・ケアについて話し合ったことが「ある」と回答した人は8.4%であった。

ACPの認知度



かかりつけ医との話し合い



5. 県政の重要度と満足度について

「新・せとうち田園都市創造計画」の各施策（24分野）について、どのくらい重要と考えているか、現状にどのくらい満足しているか、それぞれ五段階で評価を聞いた。

重要度について、「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた割合は、高い順に『安心できる医療・介護の充実確保』（89.6%）、『防災・減災社会の構築』（88.4%）、『子育て支援社会の実現』（87.7%）であった。

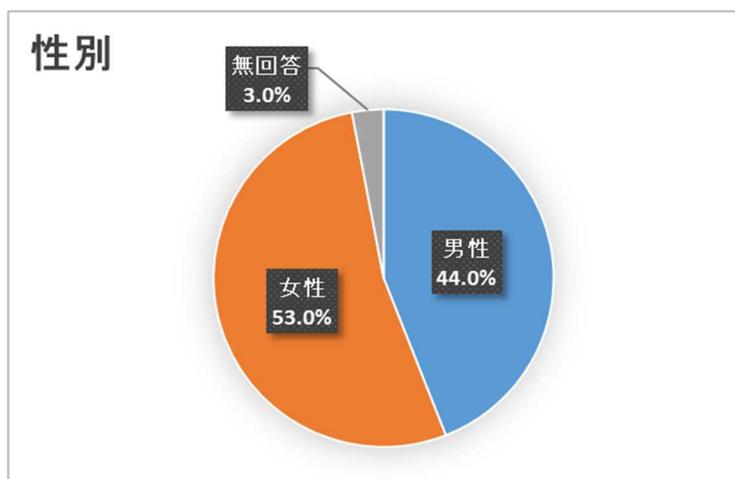
また、満足度について、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた割合は、高い順に『雇用対策の推進』（27.2%）、『防災・減災社会の構築』（25.0%）、『交通・情報ネットワークの整備』（22.6%）であった。

（参考）

「新・せとうち田園都市創造計画」施策体系

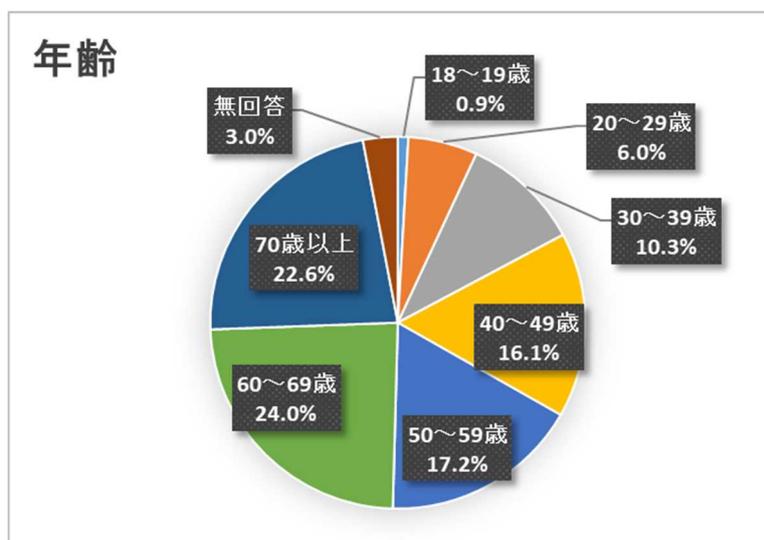
基本目標	基本方針	施策（分野）
せとうち田園都市の新たな創造	1 成長する香川	(1) 商工・サービス業の振興
		(2) 農林水産業の振興
		(3) 県産品の振興
		(4) 雇用対策の推進
		(5) 交流人口の拡大
		(6) 交通・情報ネットワークの整備
		(7) 移住・定住の促進
	2 信頼・安心の香川	(8) 子育て支援社会の実現
		(9) 健康長寿の推進
		(10) 安心できる医療・介護の充実確保
		(11) 地域福祉の推進
		(12) 人権尊重社会の実現
		(13) 防災・減災社会の構築
		(14) 安全・安心な暮らしの形成
		(15) 安心して暮らせる水循環社会の確立
	3 笑顔で暮らせる香川	(16) 活力ある地域づくり
		(17) 環境の保全
		(18) みどり豊かな暮らしの創造
		(19) 教育の充実
		(20) 文化芸術による地域の活性化
		(21) スポーツの振興
		(22) 男女共同参画社会の実現
		(23) 青少年の育成と県民の社会参画の推進
		(24) 魅力ある大学づくり

◆調査回答者の属性



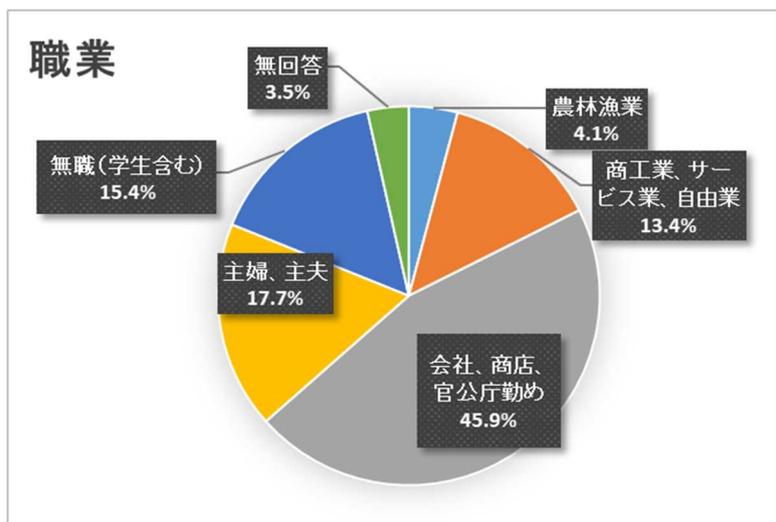
区分	回答者数(人)	構成比(%)
男性	780 (777)	44.0 (43.9)
女性	938 (941)	53.0 (53.1)
無回答	53 (53)	3.0 (3.0)
合計	1771	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値



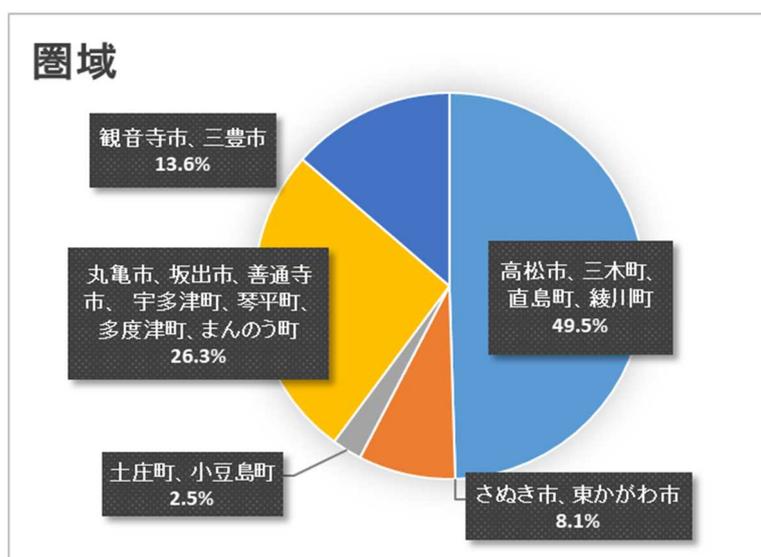
区分	回答者数(人)	構成比(%)
18~19歳	16 (40)	0.9 (2.3)
20~29歳	106 (167)	6.0 (9.4)
30~39歳	182 (209)	10.3 (11.8)
40~49歳	285 (287)	16.1 (16.2)
50~59歳	304 (241)	17.2 (13.6)
60~69歳	425 (281)	24.0 (15.9)
70歳以上	400 (492)	22.6 (27.8)
無回答	53 (53)	3.0 (3.0)
合計	1771	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値



区分	回答者数(人)	構成比(%)
農林漁業	73 (71)	4.1 (4.0)
商工業、サービス業、自由業	238 (228)	13.4 (12.9)
会社、商店、官公庁勤め	813 (778)	45.9 (43.9)
主婦、主夫	313 (309)	17.7 (17.4)
無職(学生含む)	272 (323)	15.4 (18.2)
無回答	62 (63)	3.5 (3.6)
合計	1771	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値



区分	回答者数(人)	構成比(%)
高松市、三木町、直島町、綾川町	877 (895)	49.5 (50.5)
さぬき市、東かがわ市	143 (143)	8.1 (8.1)
土庄町、小豆島町	44 (41)	2.5 (2.3)
丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町	466 (458)	26.3 (25.9)
観音寺市、三豊市	241 (233)	13.6 (13.2)
合計	1771	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値